

退棟患者数／実績指数

退棟患者数とは、回復期リハビリテーション病棟を退棟した患者さんの数です（退院・転棟を含みます）。

実績指数とは、回復期リハビリテーション病棟におけるリハビリテーションの提供実績（FIM 改善結果）が一定の水準以上であることを示す指数です。基準は 42 以上となっています。

退棟患者数（2026 年 4 月～2026 年 6 月） 65 人

実績指数（2026 年 1 月～2026 年 6 月） 45.8

回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

2026 年 4 月～2026 年 6 月	2 病棟
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは又は手術後の状態又は義肢装具訓練を要する状態	52.24%
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	47.53%
外科手術又は肺炎等の治療時の安静による廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	0.0%
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	0.0%
股関節又は膝関節の置換術後の状態	0.23%